

(1) 英語を話せさえすれば国際人になれると勘違いしている人がまだ大勢いるのは残念だ。

(2) 大気中の二酸化炭素の量が増えていることが、地球温暖化を引き起こしている。

(3) 車内で老人に席を譲るようにという車掌のアナウンスがあっても、それを無視する人がたくさんいる。

(4) 最近、ペットをどこにでも連れて行きたがる人が増えている。その結果、ペットと一緒に入れる場所の人气が高まっている。

(5) 最近の親は、自分たちが子ども時代にコンピュータゲームをやっていたせいもあって、ゲームを受け入れやすいようです。実際、休日は子どもといっしょにゲームをして過ごすという人も多いと聞きました。

- (1) 文章を書く場合、何も考えずに書き出すと、よほど書き慣れた人でないかぎり、考えが深まらなかったり、まとまらなかったりするのには目に見えている。
- (2) この国ではふつう、人に会ったとき、握手をするかわりにお辞儀をします。私はこの習慣に早く慣れたいと思います。
- (3) 緊張しすぎたり、弱気になったり、集中できなかったりする心理的側面が実力を発揮することを妨げます。
- (4) 間違ふことは必ずしも悪いことではない。人は経験から多くのことを学ぶからだ。大事なのは同じ間違いを繰り返さないように努力することである。
- (5) 現代の生活では、だれでもストレスがたまりやすい。適度な運動をすることか、音楽を聴くとか、自然の中で過ごすなどして、ストレスを解消するほうがよいでしょう。

(1) 地震のあと救済活動を手伝うために、ボランティアの人たちが国内各地からだけではなく海外からもかけつけた。

(2) 気持ちよく暮らせるかどうかは、どんな人間関係を築いているかで決まります。

(3) 料理をおいしく仕上げるためには豊かな想像力や手先の器用さが要求されるので、心身の健康にとっても良い。

(4) 親は、自分の子どもがほかの人たちに迷惑をかけないように、公共の場所での振るまい方を教えるべきである。

(5) 仕事ができ、他人の信頼を得るためには、「やります」と答えたことを、時間通りに着実にやることが大切だろう。

(1) ニューヨークには見るところがたくさんあるので、2,3 日でその全部を見て回るのはとても無理でしょう。

(2) 通勤に自転車を使う人たちが増えた。子どもから高齢者まで手軽に乗れて、体に良いし、地球にも優しいからだろう。

(3) よく日本人はうまく話せないのを必要以上に恥ずかしがるために語学が上達しないと言われる。

(4) 私たちは、外国人に日本のことについて聞かれて、自分がいかに自国のことを知らないかに驚くことがよくある。

(5) 昨日は部活でクタクタだったので、電車の中で本を読んでいたら、眠ってしまった。あやうく乗り過ごすところだったけれど、たまたま同じ電車に乗っていた中学のときの友だちが、起こしてくれた。

(1) 先週、私は図書館から本を 2 冊借りたが、もうどちらも読んでしまった。

(2) 学生時代に昼休みの食堂で、ひとりでご飯を食べるのがひどく苦手だった。テーブルの前にいる見知らぬ他人と視線を合わせるのが苦痛だったからだ。

(3) 社会のさまざまな要求に応じるべく、過去 10 年の間に大学の入学試験の形は変わりました。

(4) 4 月からはいよいよ大学生になるので、親元を離れて、アパートを借りることにしました。自立するよいチャンスになると思っています。

(5) ここ数年の急速な少子化と、平均寿命の伸びによる高齢化という現象は、多くの問題を引き起こしている。

(1)マイケルは3時には着くと言っていたのに、まだ来てない。何かあったのだろうか。

(2)暖かい部屋から寒い戸外へ出ると、体がブルブル震えますが、これは体を震わせることで体温の低下を防いでいるのです。

(3)以前は、海外旅行は楽しいものであったが、今ではストレスが多くて、危険になることさえある。

(4)「宿題終わった？明日が提出でしょう」「まだ始めてもいないわよ。私、今夜はたぶん徹夜になるわよ」

(5)希望は、現状継続を望むというよりは、現状を未来に向かって変化させていきたいと考えてる時に、現れるものなのです。

(1)授業中にノートを取っておくと、あとで先生が言ったことを思い出すのに役立つでしょう。

(2)インターネットを利用して英語を母語とする人たちと話をすることにより、外国に行かなくても自宅で英会話の練習ができるのである。

(3)海外の観光地で、日本人が始終互いの写真を撮っているのをよく目にする。

(4)最近、スマートフォンの画面を見ながら通りを歩いたり、階段を上り下りしたりする若者をよく見かける。

(5)親は子どもを机に向かわせることはできるが、勉強するかどうかは本人次第である。

(1)大昔雨の多い日本の国土はほとんど森林に覆われていたに違いない

(2) かつて世界への玄関口として知られていた横浜は、今は日本で人口が 2 番目の都市である。

(3) 昔、外資系企業で働いていた私の父は、英語以外の外国語をもう 1 つ勉強しなさいといつも言います。

(4)人々と仲良くやっていきたいのなら、彼らを怒らせるようなことを言うのは避けなさい。

(5) ほかに子供たちと遊ぶよりも一人で読書をするののほうが好きだった少女が、今ではサッカー日本代表チームで活躍している。



(1) テレビの夕方のニュースによれば、東京は 10 年ぶりの大雪だったとのことだった。

(2) 故郷の町を 15 年ぶりに訪れましたが、子どものころを思い出させる建物は何一つ残っていませんでした

(3) WHO は太り過ぎの大人が世界全体で 16 億人に上ると見積もっている。この数値は向こう 10 年間で 40 パーセント増加すると予想される。

(4) 私は明日の午前 8 時までにはその作文を訂正して、ブラウン教授に提出することになっている。

(5) 金と暇がどうにかできた頃にはいい年齢となっていて、せっかくの船旅に出ても、体と思考が思いどおりには働かない。

(1) 最近の台風で、この地方のリンゴは約 5 分の 3 がひどい被害を受けた。

(2) 二十四時間は、あっという間だ。特に睡眠が三分の一近くあるわけで、実質はもっと短い。

(3) 新聞によればそのウェブサイトは昨年末に 10 億人以上、つまり世界人口の約 7 分の 1 の利用者を有していた

(4) 三十代の初めに、それまで勤めていた出版社を辞めてアメリカに行き、小学校で日本文化を教えるインターン教師をしていたことがある。

(5) 通信技術が発展し、今では世界中の様々な地域に住む何百万人もの人々に同時に情報を発信することが可能になった。

(1)もし若いとき受けた留学の面接試験に合格していたら,その後の人生はまったく違ったものになった

(2) 日本列島の温度が平均して一度上がると全国の電力供給量が350万ワット増えるそうだ

(3) 一人ひとりが,周りの人々に感謝といたわりの心を持って,その気持ちを言葉で表していけば,多くの人のストレスは減っていくだろう。

(4) 世界には文字を持たない言語がたくさんあるらしい。毎日文字に囲まれて暮らしている私たちからすれば、さぞ不便なことだろうと思ってしまいがちだ。

(5) 外国に行って病気になったとき,自分の症状を医者に的確に伝えることができれば、その人の語学は満点だ

(1) 人間には、たとえ経験していなくても、まるで経験したかのように感じることを可能にする想像力が備わっている。

(2) 自分の意見を批判されると頭に血がのぼり、自分自身が攻撃されたように感じ、相手が何を言っているのかもよくわからなくなる。

(3) 言語が私たちの日常生活にどのような役割を果たしているのか、言語がない世界とはどのようなものなのか、などとはめったに考えない。

(4) 初対面の人物とほんの少し言葉を交わしただけで、その人とまるで何十 年も前からつきあいがあったかのような錯覚に陥ることがある。

(5) アメリカの政治、経済、また社会問題について私は気恥ずかしくなるほど何も知らなかった。日本にいたときもっと新聞など読んでおくべきだったなど、大いに後悔したものである。

(1) この小説を読み直してみると,最初に読んだときよりも面白いことがわ かった。

(2) 10 年前に比べれば,街に緑が増え、川の水もきれいになったように思われる。

(3) インターネットが発達した現代でも,仕事仲間と同じ場所にいることは 以前と同様に重要である。

(4) 別の調査では,自分を「不幸せだ」と考えている人の三分の二が,人間 関係より財産や成功を重視する人でした。

(5) 海外の大学に留学する日本人学生の数、1980 年代に急激に増えましたが,2004 年以降は減少傾向が続いています。以前よりも若者が野心を抱かなくなったからだと言う人がいます。しかし,私は,長引く不況が大きな原因だと思っています。

- (1) 日本の学生は、ほかの先進国の学生より 2 倍長くテレビを見るが、読書 時間は半分以下である。
- (2) 考えれば考えるほどその問題は難しく思われ、僕にはお手上げだった。
- (3) 外国語を身につけようとするとき、開始年齢が早ければ早いほど、その上達は早い。
- (4) 去年の冬、長い休暇をとってロサンゼルスに行きましたが、期待していたほど暖かくはありませんでした。
- (5) 携帯電話で話しながら運転する人は、運転に集中している人よりも事故を起こす可能性が約 4 倍高いと言われている。

(1) 猿は木から落ちても猿だが、議員が選挙で落ちれば、ただの人なのだ。

(2) 言葉には不思議な力がある。どんなに疲れていても、「ありがとう」と言われるだけで、疲れは吹き飛ぶ。

(3) このごろでは、たとえ現金を持っていなくても、乗り物に乗り、食事をして、ちょっとした買い物をする事すらできてしまう。

(4) 喫煙はあなたや周りの人の健康によくありません。たとえ大人になっても吸うべきではありません。

(5) どんなに科学が発達しようとも、それは生きることの意味を教えてはくれない。人は何のために生きるのか。その答えは、自分で見出していくしかない。